

令和8年度学校経営計画書

学校名 三次市立三次小学校

校長名 龍王由美

I 学校の状況

学級数	14	児童・生徒数	228	教職員数	30
メールアドレス	miyoshi-e@school.miyoshi.hiroshima.jp				
ホームページアドレス	http://www.school.miyoshi.hiroshima.jp/elementary/miyoshi/				

II 教育目標

【みよし学園小中一貫教育目標】

まちづくりに参画・貢献し、高い志をもつ子供の育成

(家庭・地域との共同した学びと発信を通して)

【学校教育目標】

心豊かで、自ら学ぶ意欲のある子供の育成 ~みんなでつくるみんなの学校~

III 使命・存在意義 (ミッション)

子供の命を守る 子供に生きる力をつける 子供も教職員も幸せになる

IV 重点事項 (努力点)

【めざす子供像】

進んで学ぶ児童 仲良く伸び合う児童 元気でやりぬく児童

【育成をめざす資質・能力(みよし学園)】

主体性 自ら行動することで新たな価値を生み出し、積極的に他に貢献しようとする。

協調性 目的と目標を共有し、目標達成のために、自らの役割を理解し、他者と協力できる。

コミュニケーション能力 自分の考えをもち、他者の思いを受け止め、言葉で伝えあうことを通して互いを理解し、認め合える。

【そのために、各教科等、学校生活全般で次の機会を確保する。】

◎自分たちで考える機会(「ことば」で伝える・伝え合う)

◎自分たちが決めたことを協力してやりきる機会(特別活動の充実 主体的な行事)

◎自分を振り返る機会(肯定的評価 取組途中の評価 自己評価・新たな目標設定)

V 中心価値・行動規範

習慣で人をつくる

「時を守り、場を清め、礼節を重んずる」

授業で人をつくる

学びをつなぐ・「ことば」でつなぐ(認め合い 表現:伝え合い・聴き合い)
ユニバーサルデザインの授業

信頼で学校をつくる

地域共同活・CSの推進 情報発信 教育相談 「働き方改革」の推進

【行動規範】

- 1 「チーム三次」 … 情報を共有し、持続可能な取組を着実に実行する。
- 2 迅速で丁寧な対応 … 他者の立場に身を置き、考え行動する。
- 3 積極的な発信 … よさも課題も、他者の心に届く発信する。
- 4 Well-being の実現 … 子供も教職員も幸せになる。

わたしたち三次小学校教職員は、子供も大人も「いのち輝く」学校・家庭・地域をめざし、まちづくりに参画・貢献し、高い志をもつ子供を育み、9年間のストーリーを紡ぎながらみよし学園コミュニティ・スクールとして子供と学校と地域をつなぎます。

外部環境	<p>(支援的要因)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇地域学校支援者の存在 ◇県教委・市教委によるグランドデザイン及び具体的施策 ◇小中一貫教育、まちづくりを担うコミュニティスクールによる校区内連携体制(学校運営協議会を中心に豊富な人材による地域学習が可能) ◇市教委の支援(人的配置・ICT等の学習環境) 	<p>S(強み)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇新校舎での多様な学びの実現 ◇生徒指導の組織的対応の充実 ◇探究的な学びの実現、総合的な学習の時間を中心としたカリキュラムマネジメントの推進 ◇様々な活動に積極的に取り組む児童の存在 ◇学校内外での子どもの活躍に期待し協力的な保護者の存在 	内部環境	<p>【支援的要因と強みを生かした活動・取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○環境を生かした多様な学びの実現 ○個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実 ○探究カリキュラムの実践と改善 ○ICTの効果的活用 ○生徒指導体制の確立と充実
	<p>T(阻害的要因)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆子育てに不安を感じている家庭の存在 ◆家庭だけで解決できない課題の多様化 ◆教材研究や児童と接する時間確保の困難性 ◆体育館工事の継続(学習・行事・遊びの制限) ◆家庭との役割分担(放課後・地域での生活・生徒指導対応) 	<p>W(弱み)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆生徒指導・生活指導の課題を抱えた児童への支援・指導により時間の確保が困難 ◆自己肯定感が低い ◆基本的な生活・学習習慣、学力の定着に課題 ◆基礎学力の定着(計算力・読解力・語彙力) ◆保護者・児童間の人間関係の希薄化 		<p>【弱みを克服し、阻害的要因と回避する解決策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○基礎的な学力の定着 ○学習に対する意欲の向上 ○コミュニティスクールの周知・役割分担及び家庭・地域と連携した取り組みの推進 ○関係機関との連携

- (1) 児童の生活の基盤となる学級経営・生活の安定
 あたたかい(共感的な人間関係、安心・居心地のいい学級・学校)
- ①児童が主体的に生活を見直し、「みんなが気持ちよく生活」できる学校づくり
 - ・協働して課題を解決
 - ・特別活動(学級での活動、児童会等の自治活動・学校行事)の充実
 - ②SST、教育相談(SC、SSW) ≪多様な人との出会い、かかわりを大切に≫
 - ③組織的な生徒指導体制の確立(情報の共有・方針の明確化・取組を最後まで・見届ける)
- (2) 学力の定着向上に向けた取組の充実
- ①読解力・表現力の育成
 言語環境の充実 基盤となる「ことば」の広がり 教科書を読む力
 自分の考えをもち、「ことば」で伝え合う
 - ②四則計算の徹底
 - ③教科の見方・考え方を働かせる授業
 - ④まとめと振り返り(児童のことばでまとめる・振り返る → 評価)
 - ⑤多様な学びのスタイル … 場の設定、ICTの効果的活用、複線型授業、地域人材の活用等
- (3) 健やかな体の育成
- ・メディアコントロールの取組 ・体力づくり・運動の機会の充実
- (4) コミュニティスクールの充実
- ・地域の人・もの・こと等を活用した体験的な活動による、深い学びの実現

Ⅶ 中期経営目標及び短期経営目標

	中期経営目標	短期経営目標	評価項目	担当部
確かな学力の育成	学力の定着・向上	基礎学力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・単元末テストにおける思考・判断・表現力の観点達成率 ・三次市学力到達度検査(全国平均比) 	教務部
		育成すべき資質・能力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・総合質問紙調査(コミュニケーション能力, 協調性, 主体性) 	教務部
豊かな心の育成	社会性, 自己認識の向上	生徒指導諸問題の未然防止	<ul style="list-style-type: none"> ・児童・保護者・教職員アンケートに関する項目(重点: 挨拶・時間) ・生徒指導上の諸問題の状況と対応 ・不登校傾向児童の改善傾向 	生徒指導部
		児童会活動の活性化	<ul style="list-style-type: none"> ・児童会・委員会活動の実施状況 ・児童アンケート「自己指導能力」に関する項目(自己認識・社会性) 	生徒指導部
健やかな体の育成	自律的な生活習慣の定着と体力の向上	基本的な生活習慣の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・メディアコントロールアンケート ・啓発の機会の設定 	保健体育部
		健康安全意識と体力の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・体力・運動能力調査結果(国・県平均比) ・体育アンケートの実施 	保健体育部
信頼される学校	学校・家庭・地域が連携した魅力ある学校づくりの推進	小中一貫教育の充実・発信	<ul style="list-style-type: none"> ・探究型カリキュラムの満足度 ・探究型カリキュラムの実施・改善 	総務部
		学校への満足度・信頼度の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・「学校が楽しい」と思う児童・保護者の割合 ・保護者・地域関係者の学校支援活動参加数 	総務部